

# 週報

インマヌエル王子キリスト教会 週報 No.68-49(3457)

2023年12月3日 (第1主日)

キリストのうちに根ざし、建てられ、教えられたとおり信仰を堅くし、あふれるばかり感謝しなさい【コロサイ 2:7】

## 第一主日礼拝

午前 10:30-11:30  
(YouTube 同時配信)

前奏・黙祷

招 詞 ヨハネの福音書 1章14節 (新約 175)

賛 美 野に伏す羊を見守る牧人 (教会福音 80)

交 読 詩篇 131篇 1-3節 (旧約 1074)

主の祈り・使徒信条

聖書朗読 ガラテヤ人への手紙 4章1-7節(新約 379)

牧者公祷 (換気を行います)

説 教 『時が満ちて』

松井 元始 牧師

応答のとき

賛 美 栄光とわに 王なる御子に (教会福音 89・インマヌエル 401)

感謝祈禱

頌 栄 父・子・聖霊の (教会福音 271)

祝 祷

後奏・黙祷

\* \* \*

報 告

【献金は週報に添付の封筒を用いて、入口の献金かごにお入れください】

〈司会〉 〈奏楽〉 〈受付〉 〈聖書朗読〉 〈感謝祈禱〉  
松井師 牧子師 司会者

配信をご覧になれない方には CD を後日お届けしています。

インマヌエル王子キリスト教会

牧師: 松井元始・牧子

〒114-0023 東京都北区滝野川 1-41-6 Tel 03-3910-4529

HomePage: <https://igm-ouji-church.jimdo.com/>

E-mail: [immanuelojichurch@gmail.com](mailto:immanuelojichurch@gmail.com)

郵便振込: 記号 00180-8 番号 11785

銀行振込: みずほ銀行 王子支店 普通 1364893



## 『時が満ちて』 (ガラテヤ人への手紙 4章1-7節) 2023.12.3.

<はじめに> 12月を迎え、アドヴェント(待降節)に入りました。今年はクリスマス讃美歌のいくつかを取り上げて、味わいたいと願っています。今日は”Hark! The Herald Angels Sing”「天には栄え」です。チャールズ・ウェスレー作詞、メンデルスゾーン作曲です。

### I 歌詞の直訳

- ① 聞け! 御使い達が歌う宣告を 「新しく生まれた王に栄光があるように  
地の上に平安と慈恵があるように 神と罪人が元の親しい関係に戻った!」  
喜びに満ちた万の国民は立ち上がり 天上の凱歌に加わろう  
御使いの軍勢が宣言する凱歌とともに 「キリストはベツレヘムにお生まれになった」  
聞け! 御使いたちが歌う宣告を 「新たにお生まれの王に栄光を!」
- ② キリスト いと高き天であがめられる方 キリスト 永遠の主 この方が満を持して来られた  
処女の胎に宿る人の子として 肉体をまともされても 神格が現れる 受肉された神性をほめたたえよ  
自ら人となって人の世に住まわれる イエス 私たちのインマヌエル  
聞け! 御使いたちが歌う宣告を 「新たにお生まれの王に栄光を!」
- ③ ようこそ! 天から来られた平和の君! ようこそ! 義の太陽!  
この御方は光といのちをすべての者にもたらし 主の翼に癒されて 再び生かされる  
穏やかな彼は 自分の栄光を捨てて 人がもう死なずに済むために 地上の人々を引き上げるために  
私たちが生まれかわるために生まれた  
聞け! 御使いたちが歌う宣告を 「新たにお生まれの王に栄光を!」

### II 関連ある聖句

- ① 1節  
ベツレヘムの野にいた羊飼いに御使いが現れ、あなたがたのために王なる救い主が誕生  
されたと宣言し(ルカ 2:9-12)、続いて現れた天の軍勢による賛美(ルカ 2:14-15)を聞いた  
人々もこれに加わるようにと招きます(ゼカリヤ 9:9-10)。
- ② 2節  
この王なる救い主の誕生は、古からの神の約束が今実現したことでした(ガラテヤ 4:4)。この  
方は処女マリアの胎に聖霊によって宿られ(ルカ 1:30-33)、肉体をもって現れて(ピリピ  
2:7)、私たちの間に住まれ(ヨハネ 1:14)、インマヌエルと呼ばれます(マタイ 1:23)。
- ③ 3節  
この御方は、平和の君と呼ばれ(イザヤ 9:6)、義の太陽・癒しの翼(マラキ 4:2)と預言されてい  
ます。彼は神の栄光を手放し、ご自分を空しくされ(ピリピ 2:6-7)、それによって誰も滅びるこ  
となく永遠のいのちを持ち(ヨハネ 3:16)、新しく生まれ変われます(ヨハネ 3:3,7)。

### III 「定めたまいし救いの時」

- ① 古からの神の計画(ガラテヤ 4:4-5)  
元来、人間は神との関係に生きるように神に造られました。しかし人は自己義と自分勝手に  
進み、神との関係は断たれます。それでも神は人との関係修復と和解に動かれます。律法  
の下にある者を贖い出すために、ご自分の御子を彼らの中に遣わそうとされます。
- ② 計画の実現(4:4)  
この関係修復と和解の計画が実現されたのがクリスマスです。神は御子イエスを人として人  
の世に送られ、彼らの自分勝手な罪を彼に負わせます。そして彼を受け入れる者には神の  
子となる特権(養子縁組)を与え、永遠のいのちを与えられます。だから祝うのです。
- ③ 賛美への呼び掛け  
賛美は神に同意し、参与する意志表示です。神との関係を築き直し、神が用意された約束  
を受け取る相続人になり、このさんびに加わるよう、御使いは今も呼び掛けています。

<おわりに> クリスマスは喜び楽しむ時です。漠然と雰囲気身をゆだねるだけでなく、この天の御  
使いからのアナウンス・メッセージを、自分のものとして受け取り、このさんびを心から歌えるよ  
うになっていただきたいと心から願います。(H.M.)